

平成 29 年度第 4 回
関東学生ホッケー連盟役員会
議事録

期日：2017 年 12 月 18 日(月)

時間：18 時 30 分～21 時 00 分

会場：京橋区民館

出席者：一川邦彦、河原茂光(以上副会長)、久我晃広(理事長)、寺本祐治(副理事長)、宮澤哲郎(事務局長)、関谷淳一、釋洋一(以上監事)、成田健一、萬納宏俊、加減幸良、臼井伸一(以上常任理事)、荒居宣之、天明沙季(以上学連副委員長)、長澤凌介(競技委員長)、北村和紀(普及委員長)、中山邦仁(広報委員長)、下温湯瑞貴(財務委員長)、古跡萌絵(書記)、小林柚季、竹内佑太、祖山彩夏(以上学連委員)

以上

古屋会長が欠席のため、一川副委員長が代行して開催を宣言。

【審議事項】

1. 平成 30 年度春季関東学生ホッケーリーグ競技運営規定(案)

・長澤競技委員長より、平成 30 年度春季関東学生ホッケーリーグ競技運営規定(案)について審議を行った。2 種類のユニフォームの色については、JHA の運営規定に合わせて「全く異なる色」のように記載することとした。

・また、試合形式が 4 クォーター制になることから、試合時間の運営 (PC、得点時に 40 秒時計を止めるルールを適用するか等)、会場整備(タイマーなど)について検討していく必要がある旨を確認した。

・群馬大学男子、専修大学女子が参加する可能性があるため、その場合は今回の競技運営規定(案)の微修正が必要となる。

・平成 29 年度秋季リーグより導入した登録証確認については、各チーム、TO (特に学生 TO) がさらに認識を深め、適正な運用を徹底していくことが必要である旨を確認した。

2. 駒沢ホッケー場利用についての課題・反省点

・長澤競技委員長より、駒沢ホッケー場利用についての課題・反省点について審議を行った。

・現状は (駒沢開催の場合)、特定の大学 (慶應、学習院、一橋) が会場設営および片付けを行っているが、各チームで均等に会場設営および片付けの負担を担うことが必要との認識で一致した。

・駒沢設営については、駒沢運営マニュアル (東京ホッケー協会で作成) を用いて、各チームへの設営方法の浸透を図ることとした。ボールサーバー・TO 講習会を駒沢で行い、そこで設営方法も共有するという提案があったが、3 月の土日日程は (駒沢の利用枠が全て埋まっているため) 3 月平日に開催できないか等、継続して検討することとした。

・駒沢で試合を組む場合は、4 試合を前提とし、3 試合目の大学 (2 チーム) が設営に責任

を持ち、4試合目の大学（2チーム）が会場片付けに責任を持つという運営に変更する予定が確認された。

3. ボールサーバー賞廃止案・ベストイレブン改正案

・天明表彰委員長より、ボールサーバー賞廃止案・ベストイレブン選定の改正案について審議を行った。

・評価を差異化できない、副賞の出費がかさむなどの理由でボールサーバー賞は廃止となった。

・ベストイレブンについては、社会人 TO にも投票してもらおうという案が上がったが、TO 本来の役割（趣旨）から外れた事項であり、競技役員が選出するのは望ましくないという指摘があり、引き続き改定案を検討することとなった。

【報告／連絡事項】

1. 平成 30 年度春季関東学生ホッケー連盟委員長・副委員長について

・金田学連委員長が海外遠征中のため、竹内学連委員（次期委員長）より、平成 30 年度春季関東学生ホッケー連盟委員長・副委員長について報告があった。

2. 競技委員会活動報告

・長澤競技委員長より、競技委員会活動報告があった。特に今秋は天候不順等により度々日程変更を余儀なくされた。日程変更については MY HOCKEY に掲示、twitter での発信等により周知を図ったが、引き続き周知方法について検討することとした（MY HOCKEY にもっと目立つ形で掲示できないか）。

3. 財務委員会活動報告

・下温湯財務委員長より、平成 29 年度予算執行状況について報告された。

・学生間の連絡が不十分で、経理処理未済（請求書が発行されてないため等）が多い状況。もっと連絡を頻繁に行い、速やかな経理処理を行うべく対応する必要がある。

4. 審判委員会活動報告

・小林審判委員より、審判委員会活動報告があった。

・各会場校の試合の請求書が上がっていないこと、試合球の費用負担は（グラウンドを提供する）各大学が負担するのか・学連で一括して購入して負担するのか、以上 2 点について問題提起があった。特に後者については、その運営を明確にする必要がある。

5. 表彰委員会活動報告

・天明表彰委員長より、表彰委員会活動報告があった。

6. 普及委員会活動報告

・北村普及委員長より、普及委員会活動報告があった。ホッケークリニック、レセプション

はいずれも実施されず、非常に遺憾な状況。MY HOCKEY に関東学連ページを開設することについては、今期中に行うとの発言があった。

7. 広報委員会活動報告

- ・中山広報委員長より、広報委員会活動報告があった。パンフレットに東京 2020 の進捗状況を掲載することを確認した。
- ・広報の活動では、今年は王座準備の際に広告募集が遅れた事案があった。最終的には問題なく対応できたが、来年の引継の際には十分注意するよう指示があった。

8. 日学連関係報告

- ・久我理事長より、11/7 に開催された日学連理事会の報告があった。
- ・来年から 5 年間、関東でインカレ、王座決定戦のプレーオフが行われることが決定した（王座決定戦は関西での開催）。
- ・来年のインカレは駒沢を中心に、東伏見、日吉、八幡山等の会場を使用予定（詳細未定）。2019 年からは、大井のオリンピックスタジアム、駒沢を使用予定。
- ・また、来年度より、各チームの日学連登録費は日学連に直接支払わず、所属する地域学連に支払う方式に変更となった。

9. その他

- ・例年、関東学連より参加しているルール研修会については、関西で開催される場合は、関西学連が参加し（関東学連に情報還元する）方式に変更できないか、日学連と協議することとした。
- ・今後の会議日程：引き継ぎ会議が 1 月 10 日(水)、第 5 回役員会が 1 月 17 日(水)に開かれることが決定した。また、総会は 2 月 17 日(土)に行う予定である。
（なお引き継ぎ会議は、社会人役員と学生役員の顔合わせ的なものであり、学生は引き継ぎ会議の日程に拘らず、十分な時間を取って、後任者への引き継ぎをしっかりと行うことを確認した）

(押印略)

関東学生ホッケー連盟副会長 一川邦彦

関東学生ホッケー連盟理事長 久我晃広

関東学生ホッケー連盟学連委員長 金田翼